

【ご案内】 OECD国際共同研究プログラム(CRP)及び募集説明会について

海外の研究機関での短期在外研究や国際会議等の開催を考えられている方に活用をご検討いただきたく、下記のとおりOECD国際共同研究プログラム(CRP)をご案内いたします。

また、本プログラムに関する説明会を開催いたしますので、ご関心のある皆様方におかれましては、積極的にご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

1. OECD国際共同プログラムの募集について

現在、経済協力開発機構(OECD)では「OECD国際共同研究プログラム(CRP)」の募集を行っています。農林水産省は、農林水産分野の先進的研究のグローバルネットワーク構築を支援するため、OECD加盟国間の研究交流の促進を目的とする本プログラムに参加しています。

本プログラムでは、以下の3つの研究テーマの中から1つを選んで応募いただき、採択されると、プログラム参加国(OECD加盟国のうち現在26カ国が参加)での短期在外研究や国際会議／ワークショップ／シンポジウム等の開催に対する助成が受けられます。オンラインで開催される会議も助成の対象となるなど、採択課題の実施に向けては、新型コロナウイルスによる影響への配慮がなされております。

テーマ1: Managing Natural Capital

テーマ2: Strengthening Resilience in the face of Multiple Risks in a Connected World

テーマ3: Transformational Technologies and Innovation

詳しくは下記Webサイトをご参照ください。

[OECD CRP ホームページ] (応募先)

<http://www.oecd.org/agriculture/crp/applications/>

[農林水産技術会議事務局における紹介ページ]

http://www.affrc.maff.go.jp/kokusaikenkyu/international_oecd_2022crp.html

2. 説明会の開催について

本プログラムの内容や手続き等に係る説明会を以下のとおり開催予定です。

日時：2021年6月7日(月曜日) 15:00～17:00

会場：オンライン開催(Webex 使用)

説明会への参加お申込み・詳細は、当局の紹介ページにて：

http://www.affrc.maff.go.jp/kokusaikenkyu/international_oecd_2022crp.html

ご興味のある方は、是非ご参加ください。

なお、本プログラムを紹介するチラシを添付しておりますので、ご関心のある方に周知いただければ幸いです。よろしく願いいたします。

農林水産省農林水産技術会議事務局国際研究官室
担当：比企、原、田村（直通：03-3502-7466）

OECD国際共同研究プログラム(CRP)

2022

～持続可能な農業食料システムに関する共同研究プログラム～

OECD CRPでは、プログラム参加国との間で実施される短期在外研究(フェローシップ)、国際カンファレンスについて、以下の3つの研究テーマで公募が行われ、採択された課題には一部費用が助成されます:

- Managing Natural Capital
- Strengthening Resilience in the face of Multiple Risks in a Connected World
- Transformational Technologies and Innovation

(2021年9月10日〆切)

フェローシップ

応募資格	博士号取得者又は相当の専門知識を有する者で原則研究機関・大学等に常勤として所属する者(年齢制限なし)
派遣期間	6～26週間
派遣時期	2022年3月1日から12月15日までに出発すること
支給経費	往復旅費及び滞在費(研究費は支給されない)
派遣先	プログラム参加国にある任意の研究機関 (応募申請前に受入機関から招へい状を入手する必要がある)
締め切り	2021年9月10日(金曜日)

カンファレンス

支給対象	単独の国際会議/ワークショップ/シンポジウム等や国際学会の一部のセッション(2022年中に開催するもの)
支給経費	対面又はオンラインとのハイブリッド: 招へいする講演者の交通費、宿泊費 オンライン: 主催する費用 共通: プロシーディングス発行の分担金
締め切り	2021年9月10日(金曜日)

プログラム参加国(26カ国):

オーストラリア、オーストリア、ベルギー、カナダ、チリ、チェコ、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、日本、大韓民国、ラトビア、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、スロバキア、スペイン、スウェーデン、スイス、英国、アメリカ合衆国

詳しいご案内、応募先

OECD CRP事務局のWebサイトでご確認の上、直接ご応募ください。

<http://www.oecd.org/agriculture/crp/applications/>

ご応募の前に日本の相談窓口にご相談されることをお勧め致します。

応募方法等・相談窓口は、農林水産省農林水産技術会議「国際農業研究情報集積サイト」でもご案内しています(日本語)。

http://www.affrc.maff.go.jp/kokusaikenkyu/affrc-kokusai_agri_research_info_site.htm

OECD CRP 2022

検索

農林水産省 農林水産技術会議事務局 国際研究官室 (電話: 03-3502-7466)

～農林水産省は、農林水産分野の先進的研究のグローバルネットワーク構築を支援するため、OECD加盟国間の研究交流の促進を目的とする本プログラムに参加しています～

農林水産省